

2022年3月18日

社会福祉法人生活クラブ風の村

理事長 池田徹

「ウクライナ侵攻を今すぐやめてください」

私たちは、今、ウクライナで繰り返されている戦争に反対します。私たちは、即時、無条件の戦闘停止を求めます。ウクライナの人々のみならず、ロシア兵も含め、これ以上、誰一人として傷つくことがないように、ロシア政府の自制を求めます。

世界の人々と共に、ロシアの人々も戦争反対の声を上げ続けていきましょう。皆さんの力がロシア政府を動かす大きな力だからです。

私たちも、私たちができることをおこないます。

以上、日本の、千葉県の一部で、人々の尊厳と命を守る仕事に従事するものとして、強く呼びかけます。

声明文を公開するまでの法人内部の意見交換（社内SNS）

【池田理事長メッセージ1 2022-03-11 9:48 ウクライナ侵攻を今すぐやめてください。】

職員の皆さん

今日は、3月11日、東日本大震災から、そして、福島第1原発事故から11年が経ちました。あらためて、事故の犠牲になった方々のご冥福をお祈りするとともに、避難生活を続けておられる方々、復興途上にある方々、地域に対して、私たちに何ができるかを考えていきたいと思えます。

さて、以下の記述に関して、皆さんの意見を聞かせてください。

ウクライナが戦場になって、日々、子どもを含めた大ぜいの方々が亡くなり、傷ついています。新聞やテレビなどで毎日大きく報道されていますから、皆さんも、大きな関心を持って事態の推移を注視しておられることと思えます。私は風の村としても、この戦争が一刻も早く終結して、人々の命が救われるために、私たちの意思表明をすべきだと思います。私たちが意思表示して戦争が止まるものではありません。しかし、世界中のあらゆる個人、団体、企業が声を上げていけば、その声は、ウクライナの人々を勇気づけ、ロシアの人々の元にも届くでしょう。そう信じて、微力ではあっても、声を上げていきたいと思えます。

私たちは、即時、無条件の停戦を求めます。ウクライナの人々が、これ以上、誰一人として傷つくことがないように、ロシアの自制を求めます。世界の人々と共に、ロシアの人々も戦争反対の声を強めてください。

日本の、千葉県の一部で、人々の尊厳と命を守る仕事に従事するものとして、強く呼びかけます。

	日付	氏名	コメント内容
メッセージ1について	3月11日	職員A	いいね👍
	3月11日	職員B	どんな理由を述べても今回の侵攻は正当化できないし、攻撃を続けることに何の意味もないと思えます。今すぐ攻撃を止めてほしいです。
	3月11日	職員C	私は、今回の意思表明をすることに賛成です。 ただ、ロシアの方々の中でも戦争反対の声を上げている方・困惑の中にいる方もいらっしゃるのので、「対ロシア」と言い切ってしまう心配が必要だと思います。「この戦争を止める」ことの声が上げられればと思っています。
	3月11日	池田理事長	Cさん ご意見ありがとうございます。ご意見を踏まえて、表現を考えてみます。
	3月11日	職員D	「私たちは、即時、無条件の停戦を求めます。ウクライナの人々が、これ以上、誰一人として傷つくことがないように、ロシアの自制を求めます。世界の人々と共に、ロシアの人々も戦争反対の声を強めてください。」ロシアに感情的と受け取られるような反対を表明するのではなく、「反戦」を意思表示することが重要と思えます。 ウクライナに侵攻しているとしても、ロシアの兵士も4000人も亡くなっているそうです。 戦争は断固反対します。 という表明が良いと思えます。

3月11日	職員 E	<p>意思表示をすることには賛同します。</p> <p>どの国の人であろうと、どんな理由であろうと、大切な命が失われる理由にはなり得ません。DさんやCさんと同じく、「戦争に」反対します、という表現が私自身はしっくりきます。ご検討のほどよろしく願いいたします。</p>
3月11日	池田理事長	<p>この種の事件が起きると世界的に論調がいくつかに分かれるのが常ですが、今回に関しては、中国など、ほぼ沈黙を保っている国を除けば、ロシアの侵攻は明確な国際法違反であるとの論調で一致しています。我が国の新聞、テレビ等のマスコミの論調も、ロシアの蛮行を非難する点で一致しています。Dさんは、「感情的」とおっしゃいますが、そうすると、これらのマスコミも感情的な報道をしているのでしょうか。今回の事件に関しては、ロシア政府の責任を開発した表現にすることは、この本質を見誤っているとの謗りを免れないと思います。</p> <p>それでも、私は、私の「感情」を出来るだけ抑えて、なるべく穏当な表現に留めたつもりです。しかし、ロシア兵が大勢死んでいること、厭戦の報道もされていること、さらには、ロシア各地で反戦の活動が巻き起こっていることもあり、ロシアの民衆への連帯の気持ちを表す表現を、補強したいと思います。</p>
3月11日	職員 F	<p>理由はどうあれ、即時停戦を求めます。</p>
3月11日	職員 D	<p>組織は感情的になってはならないと思います。</p> <p>1800人の職員の総意ではないからです。焦点は反戦です。</p> <p>マスコミと私たちはちがいます。感情をあおる手法も彼らにはあるからです。</p> <p>この文章は誰が書くのでしょうか？</p> <p>★意見求められ、意見を述べたことについて、封じ込めのようなご反論を述べられることについては、憤ります。</p>
3月11日	池田理事長	<p>日本政府も、ロシアの行為を明確な国際法違反として、制裁をおこなっており、全政党がこれに賛成しています。つまり、今回のことがロシア政府に責任があることは、国民的コンセンサスと言っていいと思います。しかし、私の表現は、日本政府の見解よりも随分と穏当なものです。私は感情を抑えて、この表現にしています。まったく、感情的になっていません。</p> <p>ご意見ありがとうございます。封じ込めという気持ちは全くありません。そう、受け止められたなら、お詫びします。ただ、私の書き振りを「感情的」と受け止められたことに猛烈な違和感があることは間違いありません。感情を抑えて書いたからです。</p>
3月11日	職員 G	<p>今回のロシアの侵攻は まさに一方的な理不尽極まりない行為としか言い様がありません。これに対抗する西側諸国の対抗策が 「経済制裁しかない」というのが歯痒く思いますが 核の脅威がある以上 致し方ないと思います。</p> <p>ただ もっと強力な経済制裁の手段を推し進めて頂きたいと思います。</p>
3月11日	池田理事長	<p>Gさん、ご意見ありがとうございます。強力な経済制裁は、私たちの生活にも大きな影響があります。しかし、それを覚悟してでも、ロシアの蛮行を止めなければならないと思います。ヨーロッパ各国も、返り血を浴びる覚悟で、経済制裁に踏み切っています。私たちも台湾問題をかかえており、他人事ではありません。</p>

3月11日	職員H	<p>(2011～)リビア戦争 (2003～2011)イラク戦争 (2001～2021)アフガニスタン戦争 今のウクライナ戦争…</p> <p>私は戦争に反対しますが、ただ人々の命が救われる為という理由で、戦争を止めて欲しいということがおかしいと思います。もし本当に命が大事だと思われるなら、アメリカが起こした戦争は何だろう。少し戦争を止めて欲しいとの声、行動があれば、何十年の戦争が続けられるわけないだろう？</p> <p>国際の秩序＝アメリカ？G7？</p> <p>結局少数派で支配している世界になっており、自分が思っている正義の為、他人の正義を潰すだけではないですか。</p> <p>戦争を止めて欲しいなら、どのような立場、どのような理由で戦争を止めて欲しいのか？を考え直さないといけないと思います。</p>
3月11日	池田理事長	<p>今回、ウクライナへの支援の声が全世界に広がっていることに対して、人種差別ではないかという声が起こっています。ミャンマーはどうなの、シリアはどうなの、ウクライナが白人の国だから、これだけ大きな国際的世論形成ができていないのかという考え方です。その通りだと思います。</p> <p>シリア、ミャンマーはいうに及ばず、アフリカでも内戦で苦しんでいる人が、います。私たちは、こうした世界の構造が何に由来しているのか、私たちとは無縁なのか、私たちにできることは何か、と言った問題をしっかりと考えていかなければならないと思います。Hさんがおっしゃる通りだと思います。</p>
3月11日	職員I	どんな理由があるにせよ、私は戦争と核兵器に反対します。
3月12日	職員J	<p>『私はどのような理由であれ、戦争と核を含め兵器の使用で人に脅威を与える行為に反対します』</p> <p>ウクライナで耐えているあなた、どうぞ生き延びてください。</p>
3月12日	職員K	<p>ウクライナ侵攻を念頭に、重心さくらの部内誌3月号に掲載しようと思って書きかけていたものがあります。池田さんの提案と、重心さくらの職員の意見を伺って、手直ししました。ここには貼り付けができないので（1000字くらい）、池田さんのメールアドレスに送ります。</p> <p>最も弱い立場にある人たちと共にある私たちが、争いごとに反対することには意義があります。同時にそれは特定の事象や国家に対する非難だけでなく、日々の自分たちにも向けられるべきものであると思っています。</p>

【池田理事長メッセージ2 2022-03-11 13:18 これまでの皆さんの意見を踏まえた第2次案】

これまでいただいた意見を踏まえて2次案をつくりました。

私たちは、今、ウクライナで繰り返されている戦争に反対します。私たちは、即時、無条件の停戦を求めます。ウクライナの人々のみならず、ロシア兵も含め、これ以上、誰一人として傷つくことがないよう、ロシア政府の自制を求めます。世界の人々と共に、ロシアの人々も戦争反対の声を上げ続けていきましょう。皆さんの力がロシア政府を動かす大きな力だからです。私たちも、私たちができることをおこないます。

以上、日本の、千葉県の一隅で、人々の尊厳と命を守る仕事に従事するものとして、強く呼びかけます。

メッセージ2について	3月11日	職員C	<p>内容に賛同します。</p> <p>ウクライナとロシアの歴史や国際情勢を詳細には把握できてはいませんが、戦争が起こり、情報を見聞きし知っていく中で浮かんでくる思いはこの通りだだと思います。</p> <p>意見を反映していただきありがとうございます。</p>
	3月11日	職員D	<p>第2案に賛成します。</p> <p>「停戦」ではなく、「戦闘停止」と記載すべきと存じます。</p> <p>停戦：合意により一時的に地域を限って戦闘行為を中止すること。戦場における負傷者の収容、死者の埋葬、降服・撤退の交渉などの特定の目的のために行う。</p>

3月11日	池田理事長	そのように修正します。ありがとうございました。
3月12日	職員L	<p>質問なのですが、この場合の『私たち』というのは誰を指すのでしょうか？ 風の村の職員でしょうか？ 風の村全職員の総意であるならば『私たち』でも良いかと思いますが、そうでないなら『私たち』という表現に違和感を覚えます。少なくとも私は賛同致しません。意思表示は『私たち』ではなく、池田様の『私個人』として意思表示して頂きたいです。風の村で働いているからと言って、必ずしも池田様の意見に賛同するものでは有りません。</p> <p>池田様の意思表示で今回の軍事衝突が収まるのであれば大いに意思表示して頂きたいですが、現実には無理でしょう。さも風の村全職員が池田様の意見に同調しているかの様な表現は止めて頂きたいです。</p> <p>国や地域が違えば、主義主張が違って当たり前ではないかと思いますが。角度が違えば見方も変わります。たまたま私達は資本主義陣営にいて遠くからこの軍事衝突を見ているだけです。資本主義陣営から流される情報だけで判断しているに過ぎません。その情報は100%真実でしょうか？ 池田様は現地に赴き現地の生の声を見聞きして声をあげるのでしょうか？ 共産圏の声は見聞きしましたか？ どちらか一方に肩入れするかの様な表現には賛同しかねます。今回の軍事衝突に賛成するものではありません。かと言って反対かと言われればそうではないかも知れません。残念ながら私には軍事衝突を止める術も力も有りません。私は直接武器を持つわけではありませんが、私が住むこの国は、経済制裁という武器で罪の無いロシアの人達を虐げているのではないのでしょうか？ 私たち資本主義陣営が正義の御旗として経済制裁を行うことは、共産圏の人達からすれば、私たちの生活を脅かす悪行だと感じる人もいるかも知れません。私たちの正義と共産圏の人達の正義が必ずしも一致するとは限りません。この経済制裁によってロシアの罪無き方々を殺める事もあるかも知れません。私個人としてその片棒を担ぐ事はしたくないです。</p> <p>ですので、池田様個人での意思表示であるならば何も意見は有りませんが、『私たち』という表現が風の村全職員の総意として発信されるのであれば賛同しかねます。『私たち』という文言の削除を求めるものです。</p>
3月12日	職員M	<p>戦争など起こしてはならない、戦争のない平和な世界を望む、それが全世界共通の願いだと思っても歴史は繰り返されて、大切な人や街や生活が奪われて悲しむ人たちが大勢いる。今この時も現実として起きていることが悲しくてしょうがないです。</p> <p>この戦争が直ちに終わることの願いと、また二度と戦争など起こしてはならないと、これから先、未来に向けても平和な世界が続くことを願います。</p>
	池田理事長	<p>Lさん、ご意見ありがとうございます。「私たち」は、私が提起した声明案に賛同して下さるすべての職員の皆さん、そして、法人としての生活クラブ風の村を表しています。法人としての意思に関しては、最高意思決定者である理事の皆さんに同意を求めます。上記の趣旨から、「私たち」とさせていただきます。しかし、職員Lさんか仰るように、職員全員がこの声明の趣旨に賛成というわけではないだろうことも承知しています。職員Lさんのような意見をお持ちの方は他にもおられることと思います。その意味で、職員Lさんがご意見を表明して下さったことは、とても良かったと思います。このキントーンにこの件で最初に出したメッセージで、皆さんから寄せられたメッセージもホームページに掲載することをお伝えしました。職員Lさんのご意見を掲載することで、「私たち」が職員全員のことでないことが、読者に理解してもらえますし、職員Lさんと同様の意見をお持ちの方にも納得していただけると思います。その意味でも、本当にありがとうございました。</p> <p>なお、ホームページ掲載に当たっては、イニシャル表示にしたいと思います。恐れ入りますが、本名での掲載を希望される方はその旨、ご連絡ください。</p>
3月12日	職員L	池田様 御回答頂き有難うございました。

社会福祉法人生活クラブ風の村

3月13日	職員N	<p>戦争反対です。 ニュースを見るたびに胸が締め付けられます。 自分は朝昼晩と欠かさず、毎日平和が訪れるようお祈りしています。 お祈りや募金することでしかできない自分にふがいなく思う時があります。 ただそれでもひとりでも多くの方に幸せが訪れることを誰よりも願っています。 LOVE&PEACE(*^~^*)。:*♡</p>
3月15日	職員O	<p>私も一人の人として、公の機関が民間人に危害を加えることに対して反対致します。 どうか、民間人の犠牲者がこれ以上出ませんように。 同じ人間同士が殺しあうことはやめてください。 一日も早く、この状況が改善し、被害にあわれた方々が、自国で生活できるようになることを毎日お祈りさせていただきます</p>